

詰下の淀川「城北ワンド群」: Oct. 10, 2000

Mochida 000435, 000436 (SAP)

引用文献

浅井康宏, 1984. 日本でふえている水生の帰化植物. 採集と飼育 46 (7): 289-293.

Cook, C.D.K., 1990. Aquatic Plant Book 1st Edition. pp.48-50. SPB Academic Publishing, The Hague.

DE Wit, H.C.D., 1957. Aquarium Plants. pp.51-52. Blandford Press, London.

藤井伸二, 1995. 1993・1994年に採集された琵琶湖産水草標本目録と分類・生態ノート. 自然史研究 2 (11): 153-166.

初島住彦, 1971. 琉球植物誌. pp.758-759. 沖縄県生物教育研究会, 那覇.

伊藤武夫, 1928. 台湾植物図説正篇第二版. p.678. 弘道閣, 東京.

角野康郎, 1995. 神戸にもボタンウキクサ. 水草研究会会報 55: 21.

角野康郎, 1999. 絶滅危惧種の現状—水辺植物を中心に. 自然史研究 2 (15): 219-224.

上赤博文, 1999. 佐賀平野で猛繁殖したボタンウキクサ. 水草研究会会報 68: 15-17.

上赤博文, 2000. 佐賀の自然と生物多様性—水辺環境の現状と問題点を中心に—, 2-1植物. 佐賀自然史研究 6: 31-34.

神谷要・國井秀伸, 1995. 鳥取県弓ヶ浜半島で確認したボタンウキクサの越冬. 水草研究会会報 57: 22-23.

児島 清, 1999. 1998年における浮遊性雑草ボタンウキクサの発生と越冬状況. 雑草研究 44 (別): 248-249.

久米 修, 1995. 香川県にボタンウキクサ. 水草研究会会報 55: 20.

奥田重俊, 1989. “ボタンウキクサ—アカウキクサ群集” 宮脇昭編, 日本植生誌沖縄・小笠原 p.440. 至文堂, 東京.

大滝末男・石戸 忠, 1980. 日本水生植物図鑑. 北隆館, 東京.

坂口總一郎, 1924. 沖縄植物総目録. p.90. 石塚書店, 首里.

下田路子, 1992. 西条盆地 (広島県) のボタンウキクサ. 水草研究会会報 46: 5.

台湾植物誌編輯委員会, 1978. 台湾植物誌 第5巻 被子植物群. p.810. 現代関係出版社, 台北.

山本博子・藤井伸二, 1996. ボタンウキクサの種子越冬と発芽の記録. 水草研究会会報 59: 17-18.

○浜島繁隆・土山ふみ・近藤繁生・益田芳樹編著『ため池の自然—生き物たちと風景』(信山社サイテック, 2001年4月, 231p, 2,500円+税)

本書に掲載されている資料によると1999年の統計で全国に205,531ヶ所のため池がある。30万と言われた時代と比べると1/3近くが既に失われたことになるが、近年、ため池の価値を見直す気運が盛り上がっている。その理由のひとつは、ため池が本来人工的な水域であるにもかかわらず、実に多様な生き物たちの生活を支えてきた貴重な水辺空間であることが認識されてきたことである。同時に、その生物多様性が危機に直面している現実も明らかになってきた。

本書では、ため池の歴史や人とのかかわりに始まり、そこに生きるさまざまな生物群が紹介される。ため池の調査や観察のためのガイドブックを目指したもので、調査や採集の方法も解説されている。他の類書ではほとんど扱われることのない生物群が動物・植物ともに取り上げられていて、特に水草関連では車軸藻類に多くのページが割かれている。これがあれば自分で名前を調べてみようという気になるくらい親切な記述である。

本書の出版を機に、今まで以上にため池に対する関心が高まり、調査が進むことを期待する。

(角野康郎)